

1 BCG接種

(1) 区別 BCGの接種状況(平成25年度)

区	出生数 (平成25年)	BCG接種数					5か月から 8か月未満 BCG接種率	8か月未満 BCG接種率	1歳未満 BCG接種率
		総数	5か月未満	5か月から 8か月未満	8か月以上 1歳未満	特例実施			
大阪市	23,187	18,823	276	17,366	1,173	8	74.9%	76.1%	81.1%
北	1,121	855	12	789	52	2	70.4%	71.5%	76.1%
都島	962	829	10	771	48		80.1%	81.2%	86.2%
福島	761	693	9	673	11		88.4%	89.6%	91.1%
此花	634	541		514	27		81.1%	81.1%	85.3%
中央	922	694	2	692			75.1%	75.3%	75.3%
西	1,070	910	9	848	52	1	79.3%	80.1%	85.0%
港	621	517	10	481	26		77.5%	79.1%	83.3%
大正	418	368	4	344	20		82.3%	83.3%	88.0%
天王寺	738	655	8	615	32		83.3%	84.4%	88.8%
浪速	604	412	16	369	27		61.1%	63.7%	68.2%
西淀川	856	707	17	654	36		76.4%	78.4%	82.6%
淀川	1,579	1,309	8	1,234	67		78.2%	78.7%	82.9%
東淀川	1,565	1,261	16	1,095	150		70.0%	71.0%	80.6%
東成	647	538	4	514	20		79.4%	80.1%	83.2%
生野	872	706	2	657	46	1	75.3%	75.6%	80.8%
旭	676	549	12	527	10		78.0%	79.7%	81.2%
城東	1,455	1,151	31	1,074	46		73.8%	75.9%	79.1%
鶴見	1,315	1,074	13	1,016	44	1	77.3%	78.3%	81.6%
阿倍野	858	770	16	716	38		83.4%	85.3%	89.7%
住之江	934	789	5	705	78	1	75.5%	76.0%	84.4%
住吉	1,347	1,118	9	933	175	1	69.3%	69.9%	82.9%
東住吉	1,034	766	10	716	39	1	69.2%	70.2%	74.0%
平野	1,654	1,224	43	1,081	100		65.4%	68.0%	74.0%
西成	544	387	10	348	29		64.0%	65.8%	71.1%

※出生後、出生した区以外でBCG接種される児がいるため、出生数の母集団とBCG接種の母集団は異なっている。

- BCG接種率は、1歳未満では平成24年90.6%から平成25年81.1%と低下している。これは25年度4月から接種推奨時期が5から8か月へと変更されたため、4月～6月の期間に5か月未満児が接種を控えたことが一因と考えられる。

(2)平成25年 コッホ現象の報告について

1. 区別件数

平成26年4月現在

	BCG接種者数	コッホ相談件数	コッホ疑い事例	コッホ確定事例	相談件数合計	相談割合
北	855	2			2	0.23%
都島	829	3			3	0.36%
福島	693	6			6	0.87%
此花	541	1			1	0.18%
中央	694	3		1	4	0.58%
西	910	6	1		7	0.77%
港	517	2			2	0.39%
大正	368	4			4	1.09%
天王寺	655	2		1	3	0.46%
浪速	412				0	0.00%
西淀川	707				0	0.00%
淀川	1,309				0	0.00%
東淀川	1,261				0	0.00%
東成	538				0	0.00%
生野	706				0	0.00%
旭	549	1	1		2	0.36%
城東	1,151				0	0.00%
鶴見	1,074	10	1	1	12	1.12%
阿倍野	770	5	1		6	0.78%
住之江	789	5			5	0.63%
住吉	1,118				0	0.00%
東住吉	766	2		1	3	0.39%
平野	1,224	4			4	0.33%
西成	387				0	0.00%
合計	18,823	56	4	4	64	0.34%

○コッホ確定例の4事例は同居者に発病者は認めず、感染源不明で、いずれもLTBI治療適用と診断され治療が開始された。この4事例の中からの発病者は認めていない。(平成26年10月時点)

2. コッホ疑い事例の経過

<事例1>

BCG接種1日目	6日目	ツ反(12日目)	14日目	1か月後
発赤有	発赤と硬結 針跡あり	発赤:8×7	発赤・硬結変化なし	発赤・硬結・化膿増強

<事例2>

BCG接種1日目	6日目	ツ反値(6日目)	2週間後
発赤強 硬結・化膿弱	発赤・化膿減弱 硬結変化なし	発赤:9×7	発赤・硬結・化膿減弱

<事例3>

BCG接種1日目	5日目	ツ反(5日目)	12日目	4週間後
発赤有	発赤・化膿弱	陰性	発赤・化膿減弱	発赤・化膿変化なし

<事例4>

BCG接種3日目	5日目	ツ反値(5日目)	2週間後	4週間後
発赤・硬結・化膿強	発赤・硬結変化なし	発赤7×7	発赤・硬結無 化膿減弱	化膿減弱

2. コッホ確定事例の経過

<事例1>

BCG接種1日目	3日目	ツ反値(6日目)	2週間後	4週間後
全体の発赤・針跡部の硬結・化膿有	発赤・硬結・化膿強	発赤:14×14	発赤・化膿変化なし	発赤・化膿変化なし

<事例2>

BCG接種1日目	2日目	ツ反値(6日目)	2週間後	4週間後
発赤有	発赤・化膿強	発赤:16×11	発赤・化膿減弱	痂皮形成

<事例3>

BCG接種当日	3日目	5日目	ツ反値(6日目)	2・4週間後
管針痕のみ	発赤増大・刺部膨腫	硬結有・痂皮形成	発赤:9×8	発赤・痂皮変化なし

<事例4>

BCG接種1日目	7日目	ツ反値(8日目)	2週間後	4週間後
全体の発赤・硬結有	発赤減弱・硬結変化無	$\frac{3 \times 2}{13 \times 13} (0 \times 0)$	発赤・硬結変化なし 痂皮形成	痂皮形成

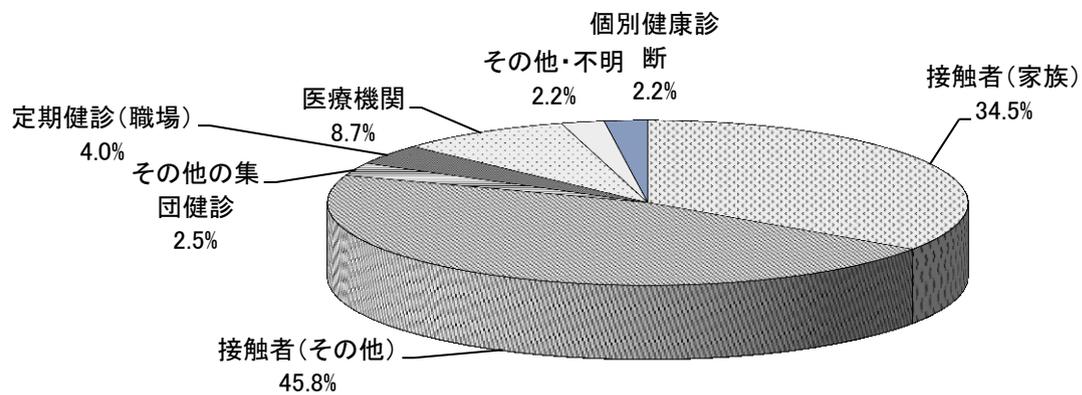
## 2 潜在性結核感染症治療者の状況

※ 国において潜在性結核感染症治療の年齢制限が平成19年8月に撤廃され、大阪市では平成20年5月からQFT検査を個別健診にも導入している。

(1) 区別 潜在性結核感染症治療対象者数 (平成25年)

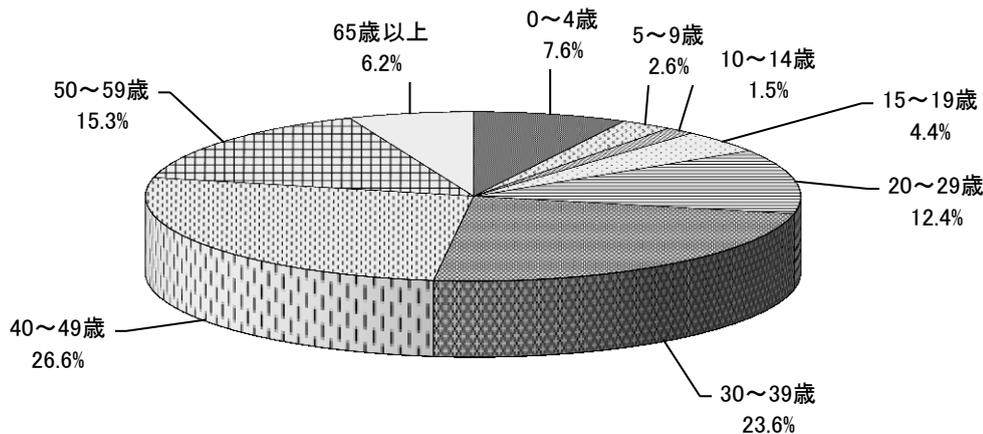
	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65歳以上	総計
大阪市	21	7	4	12	13	21	30	35	38	35	23	19	8	9	275
北	0	0	1	0	0	2	2	0	2	1	1	1	0	0	10
都島	0	0	0	0	0	0	2	3	2	1	0	2	0	1	11
福島	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	4
此花	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	6	11
中央	1	0	0	0	0	1	0	3	3	0	2	1	0	0	11
西	0	0	0	0	0	1	2	3	0	2	0	0	2	0	10
港	0	0	0	0	0	1	3	0	1	1	3	1	2	0	12
大正	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	1	7
天王寺	1	0	0	1	1	2	0	2	0	2	0	1	0	0	10
浪速	0	0	0	0	2	1	3	0	0	1	1	1	0	0	9
西淀川	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	4
淀川	4	1	0	1	0	2	1	2	1	0	2	1	0	0	15
東淀川	2	0	0	0	1	1	2	1	4	1	1	1	0	0	14
東成	2	1	0	0	2	0	1	1	1	2	0	0	0	0	10
生野	1	0	0	1	4	0	2	0	3	3	1	0	0	0	15
旭	1	1	0	3	1	1	1	0	3	0	0	1	0	0	12
城東	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
鶴見	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
阿倍野	1	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	6
住之江	1	1	0	0	0	2	1	3	3	4	1	1	1	0	18
住吉	0	0	0	2	0	0	3	1	1	1	3	0	0	1	12
東住吉	5	2	2	1	1	2	2	3	6	4	1	5	1	0	35
平野	0	0	1	2	0	3	2	2	4	5	3	2	0	0	24
西成	1	0	0	1	0	1	0	1	2	1	1	1	1	0	10

(2) 発見方法別 潜在性結核感染症治療者の割合



○ 接触者健診（個別と集団の和）は、平成24年82.6%から25年80.3%へと推移していた。  
平成24年から25年にかけて、定期健診(職場)は4.8⇒4.0%、医療機関4.1⇒8.7%へと推移していた。

(3) 年齢階級別 潜在性結核感染症治療者の割合



○ 平成24年から25年にかけて、4歳以下は9.0⇒7.6%、50歳以上は16.5⇒21.5%へと推移していた。



# 【参考資料】

